

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：サミット グループ： 2班 2022.11.3

# ICTの技術の差をなくすためのWS

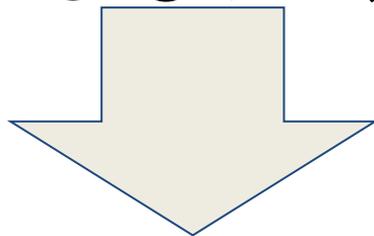
—インターネット問題を各々の方法で解決する—

## なぜ、WSなのか

- ICT技術の差を無くすため
- インターネットリテラシーを学ぶ
- 自分の興味ある分野を探求できる
- 授業だと固いし、一人で学ぶのが不安
- WSはオープンな環境なのでしゃべりやすい

# 流れ

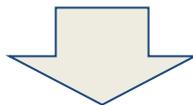
- 趣味や思考が合う人たちが集まれる
- ICT能力の高い子によるワークショップが行われる



ICTの技術の差がなくなり、既存の問題点の解決方法を  
各々で作ることができる

## ワークショップの具体的内容

- グーグルフォームで高校生全体に**自分の趣味**に該当する選択肢を選んでもらう（学びたい分野もそこで選ぶ）



趣味の合う人たちが集まれる  
自分が楽しめる環境が整う

## 具体的

- 学校でワークショップを行える時間を作ってもらおう（例：朝のSHR）
- 週に1, 2回程度
- グループごとに学んだことを共有する時間も作る

# ゴール

培った能力で各々が考えるイン  
ターネット問題解決方法に取り  
組める

# 自分たちでできないこと

- ICT能力の高い人たちを集めるのができない
- 各学校でのGoogleフォームを利用する環境整備
- 学校で時間を作ってもらわないといけない